



安心の拠り所

社会福祉法人

ELDERS

2007 APR

vol. 32

年長者の里

URL : <http://nenchousha.com> E-mail : elders@nifty.com

発行者
芳賀 晟壽
編集者
池上 謙吾
住所
北九州市八幡東区大蔵3丁目2-1
TEL (093) 652-3939
FAX (093) 652-3999

ボランティアありがとう

第12回ボランティア感謝の集い盛大に

1月31日、八幡東区の大谷会館において、平成19年度の『ボランティア感謝の集い』を開催致しました。

今回は四つの団体に対して感謝状を贈呈させていただきましたが、その贈呈式で、芳賀晟壽理事長は「ボランティアの皆様、施設ご利用者の方々は元気を戴き、スタッフは励みを戴いています。これからも暖かいご支援をお願いします」と感謝の気持ちをお伝えしました。



今回、感謝状が授与された左から北九州を歌う会の野中代表、菜の花ダンスサークルの末継代表、敬友会の永津代表及び芳賀理事長から感謝状を受ける若葉会狩野代表

年長者の里の施設には、毎年延べ3千5百名から4千名にも及ぶ多くのボランティアの皆様において頂き、施設内の清掃やご利用者との会話交流、芸能披露や散歩時などの車椅子介助、ゲーム交流など様々な形で施設ご利用の皆様楽しい時間を提供して頂いています。

こうした活動を通じて施設にご協力・ご支援いただいている皆様に、少しでも感謝の気持ちをお伝えしたいと、平成6年から毎年“感謝の集い”を開催させて頂いています。

12回目を迎えた今回は、個人・団

体でご協力頂いた200余名の皆様にご参加いただきました。

来賓挨拶で、新日鐵八幡記念病院の佐渡島省三理事長・院長は、「ヨーロッパ、特にフランスでは、学生の70%に及ぶ多くの若人達がボランティア活動をしています。日本では、阪神・淡路大震災以来ボランティア活動が活発に行われるようになりましたが、まだまだ30%程度です。日頃から活動を続けておられる皆さんに、心から敬意を表します」と熱いエールを贈られました。

また、同じくNHK北九州放送局の山田芳生副局長は、ボランティアは、思い立ったら気楽にでき、経験がなくてもすぐにでき、そして、持っている特技を活かすことができます。ボランティアは、奉仕する側の皆さんもされる側の方々も、同じ喜びを分かち合うことができ、双方が輝く素晴らしい出会いになります。」とNHKテレビで放映された立松和平氏の言葉を引用して、励ましの言葉を贈られました。



感謝状贈呈式の後の懇親会では、それぞれの活動状況を称え合うなど、和やかな懇談が続いていました。

また、感謝の集い恒例の福引会では、景品が当たってびっくりする方や、1番違いで悔しがる方など、にぎやかな福引会でした。

北橋新市長

人にやさしいまちを 市民とともにつくろう

市職員への就任あいさつ

2月20日、北橋健治新市長が初登庁され、市職員に向けての就任挨拶で、『ハートフルなまちづくりのために、全職員一丸となって取り組んでいきたい』と訴えられました。以下、北九州市職員広報「ひびき」から要点のみご紹介いたします。

①変える勇氣、変わる覚悟を

「変える勇氣、変わる覚悟、そこからすべてが始まる。これを自分の座右の銘としてこれから登庁したいと思っています。」

②蓄えられた巨大なエネルギーの活用を

北九州市は、皆さんのこれまでの

努力と相まって、災害に強いまちであり、非常に魅力的な投資環境ではないかと思えます。また、アジアマーケットの玄関口に位置し、大きな可能性を持っています。

③市のブランドイメージを高める努力を

このエネルギーを思いっきり顕在化させ大きな発展を引き出すためにはまちとしてのブランドイメージをより高めていく努力が何よりも大切ではないでしょうか。

④子育て・教育・福祉で、日本一に

55項目の政策大綱と40項目のマニフェストで、市民に具体的な政策を

約束しています。

その柱は、子育てや教育、そして福祉において日本一の都市を目指すこと。その実績の積み重ねによって、まちのブランドイメージはより高まり、人も集まり、企業も集まって明るい未来が開けてくることを確信します。

⑤試行の過程を踏んで着実に

新しい試みをするときには試行錯誤の過程を設けます。それだけに市民に多くご賛同をいただきながら進めていくことが大事になります。

⑥市民との対話を大切に

私は、『まちづくりの基本は市民が主役』と訴えてきました。市民とともに考え、市民の目線で考えるという一つの方向性を出しています。

市民のニーズに応えるためにはど



市長に当選されて年長者の里にお見えになった北橋健治氏(左)と、当選を祝福する芳賀晟壽理事長

うすればいいか、皆さんと忌憚なく意見を交換させていただきたい。

⑦マニフェスト実行に全職員一丸となって

これからマニフェスト実行のために、最善を尽くして頑張りたいと思いますが、全ての職員と一心同体となってやらなければ何事も成就しないものと思っています。

(職員)皆さんには激務の毎日になるかと思いますが、市民のために、ご活躍いただきたいと思っています。よろしくお願い致します。

萩原小のみなさん ありがとう



2月7日、萩原小学校6年の皆さん(6名)が、パレス穴生と穴生デイサービスで慰問して下さいました。

皆さんは約4時間に亘って、お話し相手をして下さったり広告チラシでゴミ箱を折ったりしてご利用者を楽しませて下さいました。また、昼食時には配膳や下膳のお手伝いもして頂きました。皆さんが帰られる時には、ご利用者の皆さんは「孫やひ孫達が遊びに来てくれたようで、時間が経つのが早かった。また来て頂きたい」といつまでも手を振っていました。

介護事故撲滅をめざして

リスクマネジメント委員会

老健施設正寿園の亀井郁子副施設管理者と各施設の主任クラス職員で構成する「年長者の里リスクマネジメント委員会(14名)」は、月1回～2回の研修会を開いて介護事故の撲滅に取り組んでいます。

介護事故としては、転倒からの骨折事故や誤嚥事故が最も多く、介護職員のちょっとした油断が事故に繋がるケースが多いようです。食事の時間には一人の介護職員が多くのご利用者を見守ることになり、また、トイレに立たれる方もおられ、目を離した際に事故の危険性が潜んでいます。

委員会では事例をもとに、職員同士の連携の強化策など情報交換を活発に行い、事故の撲滅に取り組んでいます。

「食事時間帯の配膳・下膳などにご協力頂けるボランティアの方がおられれば有り難いが…」との声も。



認知症のお年寄りに優しい住まい 3つのポイント

第3回

年長者の里 住環境改善室長
福祉住環境コーディネーター、一級建築士
吉田 誠 治

認知症のお年寄りに優しい住まいを考えると、お年寄りにとって配慮すべき大切な事がいくつかあります。その中から、3つの事項について記してみたいと思います。(その3回目)

○生活習慣の尊重

Eさんは一人暮らしでした。デイケアに行く時、家の中のコンセントを全て抜いてしまう習慣がありました。冷蔵庫の生ものが、夏場、腐ってしまっていました。デイケアのスタッフが注意しても聞かれませんでした。

スタッフはEさんの生活習慣を尊重することにし、冷蔵庫の本当のコンセントは見えないように隠し、見せかけのコンセントを目につくところに設置しました。Eさんはそのコンセントを抜く事で安心し、心おきなくデイケアにでかけられるようになりました。しかも冷蔵庫の生ものは腐りません。

ご本人の生活習慣を尊重したこのような工夫を重ね、設計を進めていきたいものです。

(設計上のワンポイント・アドバイス)

ご本人の目に付くところに、新しく設置した給湯器の電子コントローラースイッチを設けたところ、気になり始め、最後には壊してしまった事がありました。ご本人の今までの生活環境やペースを大事にする事の大切さを学びました。新しい設備機器を設置した場合、その目新しいスイッチはご本人の目の届きにくい所に配置する工夫がポイントです。

○おわりに

認知症のお年寄りへの設計上の配慮は物理的な配慮だけでは不足です。

ご本人の心のバリアになっているものを、時間をかけ、探り当て、フリーにしていく必要があると思います。

わがまちの地域福祉と福祉経営 13

～温度差のない 暖かなサービスの提供～

西日本工業大学 研究センター客員教授 皆川 重男



◆サービスの質の向上こそ使命

福祉サービス提供事業者の「経営改革」が目指すべきものは、「サービスの質の向上」にあります。各事業所により経営理念、経営目標は異なりますが、基本的な考え方として、質の高いサービスを提供するという事は、福祉サービス提供事業者にとっては、最も尊重されるべき使命(ミッション)であり、優先されるべき経営の目的なのです。

前号で、欧米の高齢者福祉施設は、「ホテル型」を目指して発展し、日本のそれは「病院型」をベースにしていることを指摘しました。最近では、病院や高齢者福祉施設の多くが、吹き抜けや広いロビー、暖かな色調などホテル型に変わってきました。しかし、用務を済ませ外に出た時、ふと理由のない寂しさ、「温度差」を感じることはありませんか。

◆温度差を感じる感性

有名ホテルチェーンのリッツ・カールトンは、「温度を感じる感性の大切さ」を、ホテルを支える7基本の一つにあげています。ここにいう「温度」は、決してホテルの空間の温度のことではありません。全体的な「温もり」といった感覚のことです。お客様がホテルの雰囲気や温度を感じる以上に、サービスを提供する側は「お客様の温

度」を敏感に感じ取り、対応する感性を持たなければならないというのです。

「体温・温もり」の感じられない施設やサービスは利用者の不快感につながることを示しています。サービスを提供する者の大切な心構えですが、事業所や施設全体で「温度」を感じるのは大変なことです。

◆マニュアルを超えたサービス

リッツ・カールトンのサービスの質の維持システムには「マニュアル活用によるサービスレベルの確保と、それを超えるための人材育成」というものがあります。

サービスマニュアルで質を確保するが、それに「体温」を加えてマニュアルを超えようというのです。「ホテル型」高齢者福祉施設として、サービスの質を向上させ維持するシステムを持つことは重要でしょう。料金が非常に高く未だ宿泊経験はありませんが、いつかは利用したいという期待感が高まってきます。

職場としての魅力、価値観を共有化している組織の強靭さ…業種を問わず「リッツ・カールトンになりたい」企業が続出しています。

(参考文献)

「リッツ・カールトンが大切にする サービスを超える瞬間」
ザ・リッツ・カールトン・ホテル日本支社長
高野 登著 かんき出版

ドクターよりひとこと

15

レビー小体型認知症

年長者の里 たつのおとしごクリニック
院長・医学博士 小野 隆 生

認知症の原因となる病気として、アルツハイマー病や多発性脳梗塞(脳血管性認知症)は良く知られるようになりました。病型分類では、認知症患者の約60%がアルツハイマー型認知症で、約30%が脳血管性認知症といわれてきました。レビー小体型認知症という病気は、まだ一般的に良く知られているとは言えませんが、最近の研究では認知症患者の20%程度を占めるといわれ、アルツハイマー型認知症に次いで頻度の高い病気です。症状の特徴として、記憶障害の他に、幻視などの精神症状やパーキンソン症候群を伴っています。幻視の内容は具体的なものが多く、誰もいないのに「子供がやってきた。」「隣の部屋に誰がいる。」など、ご本人がはっきりと言葉で表現します。また、パーキンソン症候群は、動作が鈍い、歩幅の狭い歩き方をするなど目立つ症状です。一般的に認知

症には、「お金を盗られた」といった被害妄想などの精神症状が伴うことがあり、これを治療するために抗精神病薬が用いられますが、レビー小体型認知症に見られる幻視などの精神症状に抗精神病薬を用いると、時として精神症状はあまり良ならず、動作が鈍くなったり、歩行が困難になったりと身体症状が悪化することがあります。レビー小体型認知症の初期は、認知症の主体である記憶障害が軽度である割には精神症状が強いことが多いため、パーキンソン症状への対応、治療薬剤の選択を含めて、適切に治療することが必要です。

(レビー小体型認知症は、1978年に小阪憲司先生が発見した病気です。Kosaka, K.:Lewy bodies in cerebral cortex-report of three cases. Acta Neuropathol.,42:127-134, 1978)



いきいき広場



ガンバってます

園芸担当 瓜生 英彦さん

年長者の里「いきいき広場」の北側の空地東隅にお花畑が出来ています。まだ植付けはこれからです。「食堂の食卓や、リビング、トイレなどを飾る花が少ない」との職員や入居者の皆さんの声に応えたいと、園芸係の瓜生さんが3週間掛かりで草を整備して下さいました。

瓜生さんは昨年夏から年長者の里の花壇整備に取り組んで頂いています。

施設北側空地の道路側斜面には、



レンギョウやアジサイの苗木、南京ハゼの種が植えられているそうです。また、東側斜面には水仙、いきいき広場周辺にはハクモクレンが4~5本とサクランボや梅の苗木などが数本、大蔵園裏の中庭窓下にはチューリップや百合が植えられています。

施設の周辺が、花々でいっぱいになることでしょう。お楽しみに!

俳句や和歌は頭の体操 みなさんも作ってみませんか

八幡デイサービスの掲示板を拝見

今回は、年長者の里協力企業の八幡デイサービスの掲示板を拝見しました。

掲示板には、デイサービスご利用者の皆様の新春書初め会での作品が掲示されていました、半紙に書かれた生き活きとした“書”や、俳句や和歌が短冊にしたためてありました。俳句・和歌から、幾つかここに紹介させていただきます。

紙面の都合がありますので、全てをご紹介することはできませんが、ご了承ください。尚、個人のお名前は省略させていただきます。

☆デイケアの 声高々な 福笑い
☆亥年といえどもゆっくり

歩こうころばぬように

☆南天の 実ほどもないが 孫 ひ孫
☆松の内 琴の音清く デイケア
☆今年(こんねん)も

元気で暮らすと 願います

☆デイサービス

雨の日風の日 ご苦労さん



☆新年の 祝いの席の楽しさは

希望感謝のわが想いかな

お気持ちが伝わる作品をもう一首

☆ふたたびを 落人の里たずねむと

いたむ足をむなくさする

☆おはようと 朝の挨拶

元気よく 今日一日楽しく過ごす

皆さん、この気持ちで楽しく過ごしましょう。

年長者の里の諸施設や、関連施設ご利用の皆様の俳句・和歌・川柳などお寄せください。

ご紹介させていただきます。

(編集担当)

各施設でコピーサービスします



2月開催のオンブズマン委員会において皆様からのご意見・ご要望をもとに、施設側へ対応をお願いした結果、以下の通り実施されることになりました。ご利用ください。

コピーサービスをして欲しいとのご要望について

カラーコピー:1部50円

白黒コピー:1部10円

にて、コピーサービスを各施設で実施いたします。施設ご利用者又はそのご家族が対象です。ご希望の方は、施設職員へお申し付けください。

ケアハウス八幡・あじさいの間に卓球台や将棋などのゲームセットの設置を」とのご要望について

卓球台については、転倒骨折などの危険が懸念され、設置は見送ることになりました。卓上ゲームについては、

将棋セット、囲碁セット、オセロゲーム、卓上ビリヤードゲームを設置しています。

利用については、あじさいの間備え付けの「卓上ゲーム貸し出し申込書」に必要事項をご記入の上、ご自由にご利用ください。

年長者の里は子育て 応援宣言をしました

年長者の里では、このほど「子育て応援宣言事業所」として福岡県に登録致しました。

年長者の里は次の取組みを実施致します。

- ① 育児休業が取得しやすい職場づくりのために、社内全体への制度周知を行います。
- ② 育児休業取得者が円滑に職場に復帰できるよう、復帰に際して研修を行います。
- ③ 出産や育児のために退職した職員より再雇用の申し入れがあれば、優先的に採用致します。



ふるさと 大蔵

水源地・水路丸池・飛行機池

大蔵3丁目
土佐野 実様



神田3丁目(現・大蔵3丁目)と言えば、水に関するこの四つを思い出します。

今の「年長者の里」の所が水源地。この水源地の傍にある我が家では、夏は南風が水源の上を歩いてきて、とても涼しい風が吹いたものでした。

この水源地は八幡製鉄所(現・新日本製鉄 八幡製鉄所)の社宅用水道水となるものです。現在「ふれあいむら大蔵」のあるところくらいが、事務所だったように記憶しています。その下から杉の実保育園の手前までが浄水場でした。

四角い池が幾つか並び、時々浄化するため砂を干す作業が行われ、大きな砂山が見えていました。

水源地に水を注ぎ込むところが“水路”と呼ばれるものでした。大蔵3丁目バス停から30メートルほど河内の方に行くと、右手に真っ直ぐに伸びた急坂があります。この急坂に土管を半分にしたように作られた水路がありました。ゴーツという音とともに、飛沫を上げて勢いよく流れるため、とても涼しい場所でした。何ヶ所か

に渡した小さな橋で夕涼みをするのが最高でした。過って落ちて死亡事故になったことも記憶にあります。

水路の上には、水を調節するための丸池があり、シジミなどが沢山取れました。丸池から丸山方面に向けて、鉄橋の下を通り抜けると八幡の町が眼下に一望できる場所でした。

そこには飛行機の形をした池がありました。機首を洞海湾に向け、景観とともに、実に風流なものでした。その後、工場への水路も地中化され、急坂の水路も、河内貯水池へ通じる水路も道路となっています。



年長者の里が建設される前の、埋め立てが進む大蔵水源地

年長者の里での6ヵ月 研修を終えて



福岡県立小倉盤学校
教諭
古賀 美穂子

社会体験研修という形で「年長者の里」にお世話になり、その間自分にできることは何かと考えて実践して参ったつもりです。

研修に際して「自分から研修をしていかないと何も得られない」との言葉を戴き、研修に臨みました。そうすることによって、①「お客様サービスを第一に」の精神を学んだこと、②「生涯を通じての教育」という教育

分野での視野の広がり、③心豊かに生きるための実践、④加齢の現実とその最終ステージのあり方、⑤24時間年中無休で介護・看護に当たられる職員の姿に、粘り強く取り組む姿勢、チームワークの大切さなど、多くのことを学び、今は、高齢者のための支援についても考えることができるようになりました。

福祉と教育とを結び付けて考える良い機会にめぐり合うことができて本当に得ることの多い研修であったと感謝しています。

最後に、色々なことを教えて下さった施設ご利用者の皆様、職員の皆様に心からお礼を申し上げます。

お声掛け下さい。よろしく

年長者の里 職員ご紹介

今回は、入職歴5年の中堅職員をご紹介します。紙面の都合で、寄稿頂いた職員のみのご紹介です。



私の大切なもの

正寿園
事務職
中西 愛加

「クルルルル…!」これが私が大切にしている家族の寝言です。

この子の名前はフー助。3才と1ヵ月のフェレットという動物。昨年1月2日に飼い始めたから「フー助」という単純な名前を付けられたこの子は、恐ろしい程のなで肩にもったりとしたお腹が特徴の男の子。大好物はドライフードのバイナップル。興奮するとカンガルーの様なジャンプをして部屋

中を走り回ります。

まだ子供のいない私たち夫婦にとってこの子は長男の様なもので、お互いの不満を面と向かって言いづらい時などは、フー助に向かって愚痴っていたり…。一日の夫婦の会話にこの子が出てこない事はまずありえない。そんなことを分かっているのかいないのか。フー助は今日もまた、私が作ったハンモックの中でまあるくなって眠っています。



ボランティアに参加して

本部
事務員
岡 恵美

私は以前、子供向けのイベントを行っている施設で、ボランティアをしていました。

季節の行事はもちろん、様々なイベントがあったのですが、中でも私たちが特に力を入れていたことは、大型紙芝居の作成でした。模造紙に絵を描いていく為、出来上がるまでかなりの時間が掛かるのですが、子供達の喜ぶ顔を思い浮かべながら、懸命に仕上げていきました。作品を披露するとき、目を輝かせて夢中になって見ている子供達を見ると、楽しんでもらった喜びと、仲間と時間をかけて一つのものを作り上げた充実感とでいっぱいになりました。この活動を通じて、大好きな子供達と沢山触れ合い、普段出来ないような経験ができ、本当に良かったと思っています。



私の大切なもの

バレス穴生
生活相談員
菊 永 圭一

私には2歳の息子がいる。私に似て車とバイクが好きである。車のおもちゃはミニカーやお菓子のおまけを含めて50台を超える。

私にも車のコレクションがある。息子がいつもそれを狙っている。朝から喧嘩になることもある。父親だから譲らなければと思いつつ…。

バイクと車と合わせて40台あったのが22台になった。とうとう私は場所を変えて飾っている。やはり、今はこれ以上譲れなかった。そのうち、息子に笑顔で譲る日が来るだろう。

私の大切なもの
私には一人息子がいる



私のカルチャーショック

地域統括支援センター
ケアマネジャー
今村 節子

ケアマネジャーとして入社したので「訪問」は必須業務ですが、運転が苦手な私にとって、八幡東区の細く曲がりくねった坂道は強敵でした。配食サービスでは、大雪の日や台風の日には在宅介護支援センターのメンバー全員が協力し合って一軒一軒歩いてお弁当を配りました。

元々が看護師で室内仕事だったので、これらの事は新鮮でもありカルチャーショックでした。今は、統括支援センターに出向中ですが、色々な場所に訪問できるように運転の腕と脚力を鍛えておきたいと思っています。



映画「日本沈没」に思う

たつのおとしごクリニック
臨床検査技師
中原 彩矢子

初めまして。私は現在たつのおとしごクリニックで臨床検査技師として働いています。私が最近、最も感銘を受けたのは、「日本沈没」という映画で、それと共にいろいろ考えさせられる映画でした。

映画の話のようにいつ日本や地球が危険にさらされてもおかしくないという恐怖感を覚えました。今、毎日を不自由なく過ごすことができているという事がとても幸せなことだと感じずにはられません。今大きな話題となっている環境問題について、自分なりに出来る事を一つでも多く見つけて実行しなければならぬと改めて考えさせられました。



喜んでいただけた「茶話会」企画

大蔵園
介護主任
合庭 智一

殺伐とした時代にあって、笑顔溢れるご利用者の方々をはじめ、ご利用者の生活を心より支えるスタッフとともに働けることに、常日頃より感謝しています。

現在、私は介護主任という重責を任せられ、日々ご利用者の方々が住みよい生活をしていただけるように取り組んでいます。

先日、皆様の集う空間に茶室を設け、社交の場として茶話会を催しました。簡単な茶室ではありましたが趣向を凝らした和菓子と抹茶を囲みながら、ご利用者同士やスタッフとのお話も弾み、いい笑顔が多く見られました。

大蔵園は、要介護度の高い方々が大半で、皆様、元気な頃のように気軽に外出されたり、趣味に励まれたりする事も難しくなっています。しかし、今回の茶話会のように体ご不自由であっても、認知症になられても、暮らしにとって大切な心安らぐ環境をこれからも提供していきたいと思っています。

最後に、ご利用して下さった方々との出会いを大切に、1日1日精進して参ります。



私、ハマっています

本部
秘書担当
羽田野 秀美

私が最近ハマっていることはピラティスです!

事務仕事で全く体を動かさないので、これは体に悪いと思いピラティスを始めました。

ピラティスをご存知ですか。ピラティスは「身体の芯(コア)の筋肉」を鍛える体操です。「脂肪燃焼、身体の歪み改善、綺麗な姿勢が身につく、質の良い筋肉が着く、体力・免疫力が向上する、体内が活性化する、新陳代謝が促進される、消化機能や精神機能が改善される、血液への効果的な酸素供給、リンパ液の流れ

が良くなる、ストレスの軽減、若々しくなる、腰痛・肩こり・膝痛・冷え症・便秘・不妊などの解消、より透明な素肌に変わる」などの効果があります。

私を見てもはっきりとした効果は見えないかと思いますが、きっと身体に効いているんだと信じて自分の身体のために続けていこうと思っています。